

第2弾

関東大震災 100年と これからの市民防災

今年、2023年9月1日で関東大震災から100年を迎えます。
これを機に、首都直下地震など、東京で起きる大災害について改めて考えてみませんか？

2023年

日程

2月21日(火)

時間

18:00~20:00

場所

ハイブリッドによる開催

会場：飯田橋セントラルプラザ 12階 東京都社会福祉協議会 会議室C・D（地図は裏面）

※オンライン参加の場合は、お申込みいただいた方に Zoom の URL を前日までにお送りいたします。

対象

防災・減災、被災者支援活動に取り組む
様々な団体、個人の方

会場 40名

オンライン 100名

第2弾 市民による救援活動の過去・現在・未来

講師

敬和学園大学 教授

山崎ハコネ さん

被災地 NGO 協働センター 頼政良太 さん

関西大学 准教授

菅磨志保さん

※進行：災害協働サポート東京（CS-Tokyo） 福田信章さん

関東大震災の時にはまだ日本に「ボランティア」という概念はありませんでした。

しかし、多くの市民が被災者の救援活動を行っています。本勉強会では、その一端をご紹介します、これからの被災者支援活動を考えるきっかけとします。

司会：ジャパン・プラットフォーム 柴田裕子さん

第3弾～6弾の勉強会の予定は、裏面をご覧ください。

参加費

無料

申込み

下記 URL または二次元バーコードから申込。

<https://www.tvac.or.jp/kanto2.html>

〆切 2/17



関東大震災に学ぶ連続勉強会

第1弾 みんなで学ぼう 関東大震災【終了】

関東大震災時のボランティアの動きをお伝えし、現代のボランティア・市民活動にどのように活かせるか考えます。

2022年
12月

第3弾 東京の防災と多様性配慮①-多文化共生

関東大震災で発生した外国人に関する課題を共有し、いま、私たちが取り組むべきことを考えます。

(予定)
2023年
4月

第4弾 大規模災害と広域避難（疎開）

関東大震災では多数の避難者が発生、広域避難（疎開）する方もいました。今後の東京での避難のあり方も併せて考えます。

(予定)
2023年
6月

第5弾 東京の防災と多様性配慮②-ジェンダー

関東大震災がどのように女性たちの暮らしや活動に影響したのかお伝えし、今後の女性防災の取組みを考えます。

(予定)
2023年
7月

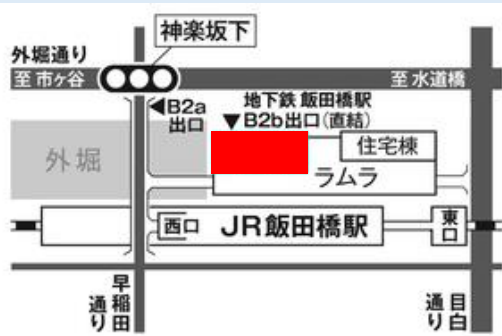
第6弾 関東大震災から考える東京のまちづくり

関東大震災時の避難所・仮設住宅はどんな環境だったのでしょうか。また、住まいとまちの再建にはどんな特徴があったのでしょうか。東京の事前復興の視点から掘り下げます。

(予定)
2023年
8月

※第3弾以降の日程やプログラムは予告なく変更することがあります。第3弾以降、参加費（500円）を設定予定です。

会場へのアクセス



〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1

飯田橋セントラルプラザ 12階・東京都社会福祉協議会会議室 C・D
高層用エレベーターで12階までお上がり下さい。

【JR】総武線・飯田橋駅西口よりお越しください。

【地下鉄】飯田橋駅「B2b」出口より飯田橋セントラルプラザ1階に直結しています。